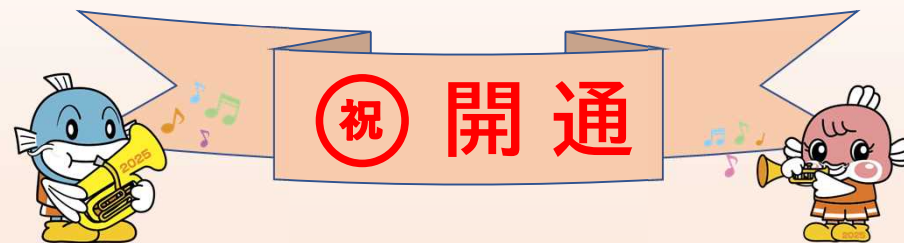


事業概要【岡ラウンドアバウト】

- 事業場所: 栗東市岡
- 事業期間: 令和4年度～令和6年度
- 全体事業費: 約3億円
- ラウンドアバウト直径: 33m



主要地方道 大津能登川長浜線

かわづら めがわ

川辺・目川バイパス

令和7年3月15日(土)

岡ラウンドアバウトは、川辺・目川バイパスの開通により、栗東市街地方面への新たな玄関口となります。

ランドマークとなる、岡ラウンドアバウトの中央島デザインは、地元栗東高校美術科の生徒40人のデザインから選考し、市標と地域資源である競走馬から、馬のまち栗東をイメージできるデザインを採用しました。



岡ラウンドアバウト中央島
採用デザイン
滋賀県立栗東高校 美術科
こたに なお
小谷 名織 さん

工事施工者(五十音順)

たち建設株式会社
福井鐵工株式会社
有限会社竜王興産

株式会社淡海建設
株式会社松浦組

株式会社日建
三国工業株式会社



滋賀県南部土木事務所 道路計画第二課
〒525-8525
滋賀県草津市草津三丁目14番75号
Tel.077-516-4178

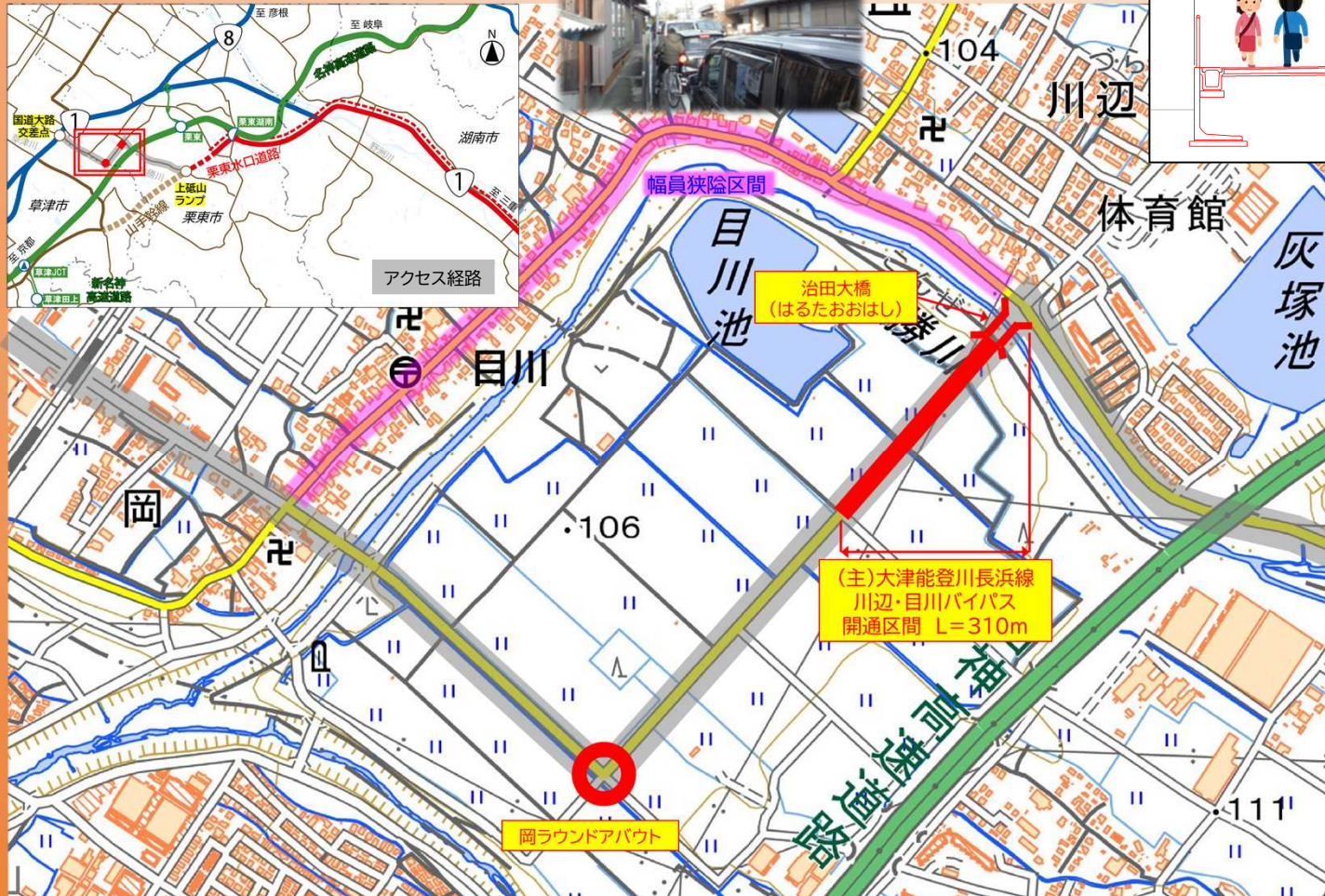
■ 事業目的

現在、湖南地域の県土幹線軸を構成し、国道1号のバイパス機能を有する道路として高規格道路「栗東水口道路」と主要地方道大津能登川長浜線「都市計画道路：山手幹線」を国と県が連携し事業を推進しています。

本事業は、国道1号「国道大交差点」から「栗東水口道路」・「山手幹線」に接続する上砥山ランプ(栗東市上砥山地区)へのアクセス道路として、新たな道路ネットワークを形成し、栗東市川辺地区や目川地区に存在する幅員狭隘区間を回避するためのバイパス機能を確保するものです。

また、栗東市岡地区では、変則交差点のラウンドアバウト化により、安全で安心な道路としての機能向上を図ります。

■ 平面図



■ 事業概要【川辺・目川バイパス】

○起点:栗東市川辺(治田大橋交差点)～終点:栗東市目川 延長310m

○事業期間:令和元年度～令和6年度

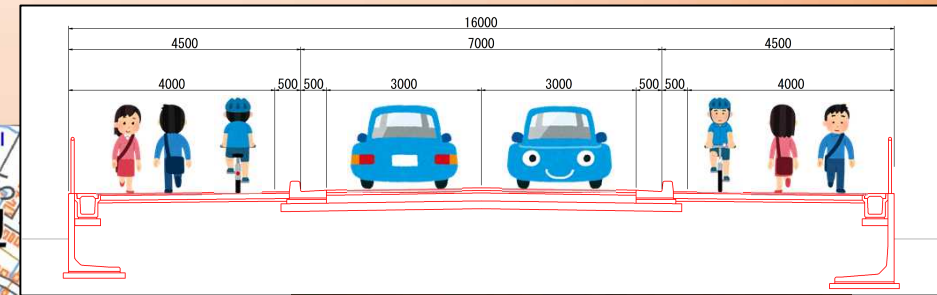
○全体事業費:約14億円

○計画交通量:9,600台/日

○設計速度:50km/h

○車線数:車道2車線(3.0m+3.0m)+両側自転車歩行者道(4.0m+4.0m)

■ 道路横断図【川辺・目川バイパス】



バイパス全景



治田大橋(はるたおおはし)